

双葉西小だより

令和4年7月5日 文責 学校長 窪田 正幸



深めよう絆！最高の林間学校に！ ～新しい自分との出会い～

～～ 5年林間学校 ～～

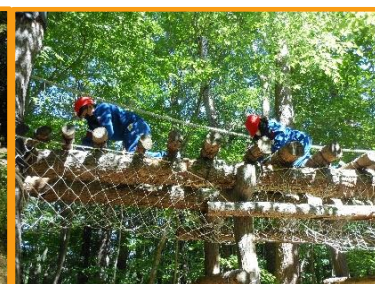


5年生の林間学校が6月28日・29日に実施されました。2日間、学校を離れ、家族と離れて、仲間とともに雄大なハケ岳高原の森林の中や草原の上で、体を精一杯動かして元気いっぱい活動してきました。楽しかったことはもちろんのこと、大変なことや不便を感じたこともあったと思いますが、そのたびに、仲間と相談し、工夫し、協力しながら活動できたことは、これからの大きな財産になったことと思います。また、2日間の活動を通して、一人ひとりが自分の役割を理解し、友達の良さに気づき、お互いの絆を深められたことも大きな成果であったと思います。校内では経験できない貴重な2日間を過ごすことができました。

野外炊事～カレー作り～



冒険ハイク



ガイドウォーク



全員集合！！



ピッピの会 お話し会へのお誘い

毎年、本校では「ピッピの会」の方に本の読み聞かせや本の紹介をしていただいていた、子どもたちもとても楽しみにしています。今年度も、既に4年生で実施をしました。

年度当初の計画では、保護者の方々と一緒に本の世界を楽しみたいという思いから、PTA文化部が主催する教育講演会でもピッピの会の方の読み聞かせを行うはずでした。しかし、コロナ禍のために残念ながら中止させていただいた経緯があります。

そこで、これから学年毎に行われるこのお話し会に、保護者の皆様の参観も可能とさせていただきます。実施日は学年ごとに違いますので、学年だよりでご確認ください。



ウクライナからの編入児童

7月4日から双葉西小学校に2名の友達が加わりました。ウクライナにあるテルノーポリ州テルノーポリ市からの編入生で、1年生の男子と2年生の女子の姉弟です。日本語はもちろん、日本の文化にもまだまだ慣れない中ですが、双葉西小に登校できることをとても楽しみにしてくれていたそうです。全校に向けた自己紹介では、2人とも日本語で「(私の名前は)〇〇です。よろしくお願いします」と話すことができました。



テルノーポリ州テルノーポリ市

世界情勢における様々な困難の中で、縁あって双葉西小に来ることになった2人との出会いを大切に、284名の児童が楽しく通える学校づくりを進めていきたいと思っています。

3年ぶりのプール

6月27日、観測史上最短で梅雨が明け、同時に夏の暑さがやってきました。そんな中、3年ぶりの水泳学習が高学年から始まっています。例年でしたら、天候に加え気温や水温の低さに頭を悩ませる時期なのですが、今年は気温・水温の上昇による熱中症の危険性と感染対策に注意を払いながらの水泳学習となっています。子どもたちも、お互いの間隔を取りながら近距離での会話を控えつつ、久しぶりの水の感触を楽しんでいました。

多くの保護者の皆様方に、監視ボランティアのご協力をいただき、安心して学習が進められていることにも感謝いたします。

今週からいよいよ低学年が入ります。



オオムラサキのムーちゃん

3年生が、北杜市のオオムラサキセンターから、国蝶オオムラサキの幼虫を1匹預かりました。6月17日のことです。飼育の仕方を教えていただき、それから毎日、「ムーちゃん」と名付けて観察を続けていました。

そして7月4日、さなぎから成虫にふ化しているのが確認されました。こどもたちは大喜び。残念ながら、ふ化した後はセンターに返却することになっていましたので、お別れとなりましたが、オオムラサキセンターで仲間達と一緒に元気に羽ばたいていることでしょう。

